



2020年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 アディッシュ株式会社
 コード番号 7093 URL <https://www.adish.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 江戸 浩樹
 (氏名) 松田 光希
 TEL 03-6869-3777

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	2,044	13.3	5	91.9	0	98.7	4	
2019年12月期第3四半期	1,804		69		74		48	

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 3百万円 (%) 2019年12月期第3四半期 47百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	2.51	
2019年12月期第3四半期	33.74	

(注) 1. 当社は、2018年12月期第3四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2019年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,123	583	51.9
2019年12月期	808	280	34.7

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 583百万円 2019年12月期 280百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期		0.00		0.00	0.00
2020年12月期		0.00			
2020年12月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,720	2.9	15		18		26		15.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(11月13日)公表いたしました「2020年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期3Q	1,774,900 株	2019年12月期	1,435,900 株
期末自己株式数	2020年12月期3Q	82 株	2019年12月期	0 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期3Q	1,649,430 株	2019年12月期3Q	1,435,900 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループにおきましては、「つながりを常によろこびに (Delight in Every Connection)」というミッションの下、カスタマーサポートサービス「ソーシャルアプリサポート」及び24時間365日体制の投稿モニタリングサービス「インターネットモニタリング」の二サービスを軸に、カスタマーソリューション事業を引き続き展開しております。

新規の取り組みとしては、新サービスとして、顧客となったスタートアップ企業と共に改善しながら、理想となるカスタマー対応を構築していく「ステップ型カスタマーサポートサービス」、投稿者がSNS等インターネット上に投稿する前に、内容再考の機会を促すアラート機能を装備したAI検知サービス「matte (マッテ)」、求人広告会社・求人メディア・派遣/転職支援会社等を対象に、入稿原稿を元に、頻繁な法律の改訂や業界のガイドライン変更にも対応した「求人広告審査サービス」の提供を開始いたしました。

この結果、売上高は堅調な推移だったものの、運用センター増床等の業務拡大に対応するための費用が拡大いたしました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,044,940千円(前年同四半期比13.3%増)、営業利益5,577千円(前年同四半期比91.9%減)となりました。また、東京証券取引所マザーズへの上場に伴う上場関連費用10,155千円が発生した結果、経常利益は974千円(前年同四半期比98.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は4,145千円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益48,441千円)となりました。

なお、当社グループはカスタマーソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は980,679千円となり、前連結会計年度末に比べ301,379千円増加いたしました。これは主に公募増資及び第三者割当増資の実施に伴い、現金及び預金が285,917千円増加したことによります。固定資産は142,831千円となり、前連結会計年度末に比べ13,244千円増加いたしました。これは主に福岡センター増床及び本社8階改装に伴い、建物附属設備が3,771千円、工具、器具及び備品が4,614千円、福岡センター増床に伴い、差入保証金が7,378千円それぞれ増加したことによります。

この結果、総資産は1,123,510千円となり、前連結会計年度末に比べ314,624千円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は423,018千円となり、前連結会計年度末に比べ7,153千円減少いたしました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が15,984千円増加したものの、未払法人税等が27,486千円減少したことによります。固定負債は117,182千円となり、前連結会計年度末に比べ19,279千円増加いたしました。これは主に長期借入金が17,350千円増加したことによります。

この結果、負債合計は540,201千円となり、前連結会計年度末に比べ12,126千円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は583,309千円となり、前連結会計年度末に比べ302,498千円増加いたしました。これは主に公募増資及び第三者割当増資の実施に伴い、資本金が153,228千円、資本剰余金が153,228千円それぞれ増加したことによります。

この結果、自己資本比率は51.9%(前連結会計年度末は34.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年12月期の連結業績予想につきましては、8月12日時点において、外出自粛要請の終了時期及び新型コロナウイルス感染症の収束時期を予測することが困難であることから、2020年12月末日まで引き続き外出自粛を要する社会情勢が続くものと仮定した上で、一定数存在する対面での商談による新規商談機会の減少や既存取引先からの追加受注機会の減少が発生すること、また国内経済の見通しの不透明さから、企業における外注費の抑制や見直しの動きが加速し、短期的に取引の解約や縮小等の影響が発生するものと予想しておりました。

このたび、前回の修正時点における予想を上回る規模にて、既存取引先からの追加受注機会の減少、解約及び縮小、また新規案件の開始遅延が発生していることを受け、売上高について、前回の修正時点よりさらに80万円の減少が見込まれると判断し、当期の連結業績予想を修正することといたしました。なお、業績予想修正において、新型コロナウイルス感染症に関する社会情勢についての仮定に変更はありません。

連結業績予想の修正とともに、8月12日に公表した主要サービス別売上高及び人員計画の見込みにつきまして、以下の通り修正いたします。なお中長期的な競争力及び成長性確保の観点より、引き続き効率化や自動化への研究開発費及び新規事業開発は継続して投資することとしております。

(1) 主要サービス別売上高

(単位：百万円)

	ソーシャルアプリサポート	インターネットモニタリング
前回発表予想(A)	1,302	1,024
今回発表予想(B)	1,210	1,023
増減額(B-A)	△92	△1
増減率(%)	△7.1%	△0.1%
(参考) 前期実績 (2019年12月期)	1,158	923

(2) 営業費用

売上高の減少を受け、当事業年度において約30人の増員を予定していた人員計画を変更し、約15人の減員といたしました。人員計画の変更の結果、売上高に占める労務費は前回予想の1,405百万円に対して1,400百万円、販売費及び一般管理費に占める人件費は前回予想の532百万円に対して520百万円となる見込みであり、さらなる経費削減の実施により、通期営業費用は前回予想から200百万円の削減となる予定です。なお、今期においても新規案件は堅調に積み上がっていること及び2020年12月期第4四半期以降に開始する案件が複数控えていることを受け、中長期的な競争力及び成長性確保の観点より、引き続き効率化や自動化への研究開発費及び新規事業開発は継続して投資することとしております。

なお、当社の提供するカスタマーソリューションサービスにおける新規受注案件の売上計上時期は、顧客企業における新規ゲームタイトル及びアプリの公開スケジュールに原則として依存しており、当社では、顧客企業より受領する新規ゲームタイトル及びアプリの公開スケジュールに則り売上高の見込みを立てております。しかしながら、新作ゲームタイトル及びアプリの公開スケジュールは様々な理由により開始遅延が発生するため当社にてスケジュールを精緻に予測することが難しく、新規案件の開始遅延が発生した場合においては、短期的に売上高に占める労務費の割合が高くなり利益を圧迫することから、業績が大きく変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	349,171	635,089
受取手形及び売掛金	293,345	290,842
仕掛品	3,400	5,631
貯蔵品	1,076	893
その他	32,305	48,498
貸倒引当金	—	△275
流動資産合計	679,299	980,679
固定資産		
有形固定資産	38,394	46,780
無形固定資産	2,347	1,265
投資その他の資産		
差入保証金	81,050	88,428
その他	9,192	6,355
貸倒引当金	△1,398	—
投資その他の資産合計	88,843	94,784
固定資産合計	129,586	142,831
資産合計	808,885	1,123,510
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,985	32,750
短期借入金	4,000	—
1年内返済予定の長期借入金	63,680	79,664
未払法人税等	36,012	8,526
未払費用	166,748	163,922
その他	137,744	138,155
流動負債合計	430,171	423,018
固定負債		
長期借入金	82,030	99,380
退職給付に係る負債	2,466	4,782
その他	13,407	13,020
固定負債合計	97,903	117,182
負債合計	528,075	540,201
純資産の部		
株主資本		
資本金	80,000	233,228
資本剰余金	104,948	258,176
利益剰余金	98,239	94,094
自己株式	—	△286
株主資本合計	283,187	585,213
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,377	△1,903
その他の包括利益累計額合計	△2,377	△1,903
純資産合計	280,810	583,309
負債純資産合計	808,885	1,123,510

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	1,804,864	2,044,940
売上原価	1,142,774	1,358,237
売上総利益	662,089	686,703
販売費及び一般管理費	593,021	681,126
営業利益	69,068	5,577
営業外収益		
受取利息	64	63
受取賃貸料	13,020	10,500
その他	2,015	2,597
営業外収益合計	15,100	13,161
営業外費用		
支払利息	1,571	1,446
株式交付費	—	9,211
賃貸費用	6,930	4,535
その他	954	2,570
営業外費用合計	9,456	17,763
経常利益	74,711	974
税金等調整前四半期純利益	74,711	974
法人税、住民税及び事業税	26,826	3,680
法人税等調整額	△556	1,440
法人税等合計	26,270	5,120
四半期純利益又は四半期純損失(△)	48,441	△4,145
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	48,441	△4,145

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	48,441	△4,145
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△723	473
その他の包括利益合計	△723	473
四半期包括利益	47,718	△3,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,718	△3,672

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月26日に東京証券取引所マザーズに上場いたしました。上場にあたり、2020年3月25日を払込期日とする公募増資による新株式237,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ134,094千円増加しております。さらに、2020年4月24日に有償第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による払込みを受け、資本金及び資本剰余金がそれぞれ16,974千円増加しております。また、新株予約権の行使が行われ、資本金及び資本剰余金がそれぞれ2,160千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が233,228千円、資本剰余金が258,176千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年9月30日）

当社グループは、カスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年9月30日）

当社グループは、カスタマーリレーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。